

## 担当講師一覧表

事業者名：社会福祉法人 北九州市手をつなぐ育成会

平成30年9月3日現在

科 目 名	講 師 名	補 助 講 師	要件に係る資格等の名称	講師承諾書等の提出状況		
				提 出 済	新 規 提 出	科 目 追 加
<b>1 職務の理解</b>						
(1)多様なサービスの理解	松崎 泰典		介護福祉士		○	
(2)介護職の仕事内容や働く現場の理解	松崎 泰典		介護福祉士		○	
<b>2 介護における尊厳の保持・自立支援</b>						
(1)人権と尊厳を支える介護	早田 達也		介護福祉士		○	
(2)自立に向けた介護	早田 達也		介護福祉士		○	
<b>3 介護の基本</b>						
(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携	早田 達也		介護福祉士		○	
(2)介護職の職業倫理	早田 達也		介護福祉士		○	
(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント	早田 達也		介護福祉士		○	
(4)介護職の安全	早田 達也		介護福祉士		○	
<b>4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携</b>						
(1)介護保険制度	松崎 泰典		社会福祉士		○	
(2)障がい福祉制度及びその他制度	松崎 泰典		社会福祉士		○	
(3)医療との連携とリハビリテーション	大坪 巧弥		作業療法士		○	
<b>5 介護におけるコミュニケーション技術</b>						
(1)介護におけるコミュニケーション	岩永 進		介護福祉士		○	
(2)介護におけるチームコミュニケーション	岩永 進		介護福祉士		○	
<b>6 老化の理解</b>						
(1)老化に伴うこころとからだの変化と日常	田上 裕子		看護師		○	
(2)高齢者と健康	田上 裕子		看護師		○	
<b>7 認知症の理解</b>						
(1)認知症を取り巻く現状	田上 裕子		看護師		○	
(2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	田上 裕子		看護師		○	
(3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	田上 裕子		看護師		○	
(4)家族への支援	田上 裕子		看護師		○	
<b>8 障害の理解</b>						
(1)障害の基礎的理解	岩永 進		介護福祉士		○	
(2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	岩永 進		介護福祉士		○	
(3)家族の心理、かかわり支援の理解	岩永 進		介護福祉士		○	
<b>9 こころとからだのしくみと生活支援技術</b>						
(1)介護の基本的な考え方	新崎 龍也		介護福祉士		○	
(2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解	新崎 龍也		介護福祉士		○	
(3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解	新崎 龍也		介護福祉士		○	
(4)生活と家事	蔵元 直美		介護福祉士		○	
(5)快適な居住環境整備と介護	大城 朋子		介護福祉士		○	
	三ツ広 里佳	○	介護福祉士		○	

(6)整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	大城 朋子		介護福祉士		○
	三ツ広 里佳	○	介護福祉士		○
(7)移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	平山 喜知子		介護福祉士		○
	道 佳彦	○	介護福祉士		○
(8)食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	奥村 安德		介護福祉士		○
	三神 早苗	○	介護福祉士		○
(9)入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	宮本 麻美		介護福祉士		○
	吉田 三枝	○	介護福祉士		○
(10)排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	平山 喜知子		介護福祉士		○
	道 佳彦	○	介護福祉士		○
(11)睡眠に関したところとからだのしくみと自立に向けた介護	早田 達也		介護福祉士		○
(12)死にゆく人に関したところとからだのしくみと終末期介護	早田 達也		介護福祉士		○
(13)介護過程の基礎的理解	石原 智		介護福祉士		○
	廣渡 香二朗	○	介護福祉士		○
(14)総合生活支援技術演習	石原 智		介護福祉士		○
	廣渡 香二朗	○	介護福祉士		○
10 振り返り					
(1)振り返り	松崎 泰典		介護福祉士		○
(2)就業への備えと研修修了後における継続的な研修	松崎 泰典		介護福祉士		○
11 人権学習					
(1)高齢者問題をはじめとする人権問題	長田 雅行		小学校教諭		○
修了評価					
	松崎 泰典		介護福祉士		○

(注1) 「補助講師」欄には、演習の補助講師を担当する場合に○印を記載すること。

(注2) 「講師承諾書等の提出状況」欄には、「提出済」、「新規提出」又は「科目追加」欄のいずれかに○印を記載すること。